

実施学部・学科名	人文社会学部 都市環境学部 法学部 システムデザイン学部 理学部
募集人員	人文社会学部 人間社会学科 人文学科 各学科若干名 法学部 法学科 2名 理学部 数理科学科 物理学科 化学科 生命科学科 各学科若干名 都市環境学部 地理環境学科 都市基盤環境学科 建築学科 環境応用化学科 観光科学科 各学科若干名 システムデザイン学部 情報科学科 電子情報システム工学科 機械システム工学科 航空宇宙システム工学科 インダストリアルアート学科 各学科若干名
出願要件	<p>日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者その他これに準ずる者で、外国で学校教育を受けたことのあるもの又は現に受けているもののうち、次のいずれかに該当するもの。ただし、外国に設置された学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を実施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなさない。</p> <p>(1) 外国において、学校教育における 12 年の課程のうち最終学年を含む課程に 2 年以上継続して在学し、平成 28 年(2016 年) 4 月 1 日から平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者</p> <p>(2) 日本の高等学校または中等教育学校を平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに卒業見込みの者のうち、中学校、高等学校及び中等教育学校を通じて 3 年以上外国の学校で教育を受け、かつ、日本の高等学校及び中等教育学校後期課程の在籍期間が 2 年未満のもの</p> <p>(3) 平成 28 年(2016 年) 4 月 1 日以降に、外国においてスイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格で、A レベル 3 科目以上又は A レベル 2 科目と A S レベル 2 科目の合計 4 科目を取得した者で平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの</p>
選抜方法等	第 1 次選抜：出願書類により第 1 次選抜を行う。大学入試センター試験は課さない。 第 2 次選抜： ○ 学力検査（試験問題は、一般選抜と同一の問題を用いる。） 人文社会学部 国語 地理歴史（日本史 B 又は世界史 B から 1 科目選択） 外国語（英語、独語、仏語及び中国語から 1 科目選択） 法学部 国語 外国語（英語、独語及び仏語から 1 科目選択）

平成 30 年度 特別選抜（帰国子女入試） 2/2

首都大学東京

<p>選 抜 方 法 等</p>	<p>理学部 数 学 [数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ] ＊数理科学科は、共通の問題の他、数理科学科のみの問題がある。 理 科 数理科学科：[物理基礎・物理]（指定） 物理学科：[物理基礎・物理]（指定）、（[化学基礎・化学]、[生物基礎・生物]及び[地学基礎・地学]から1科目選択）計2科目 化学科、生命科学科：（[物理基礎・物理]、[化学基礎・化学]、[生物基礎・生物]及び[地学基礎・地学]から2科目選択） 外国語（英語）</p> <p>都市環境学部 数 学 [数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ] 理 科 地理環境学科、観光科学科： （[物理基礎・物理]、[化学基礎・化学]、[生物基礎・生物]及び[地学基礎・地学]から2科目選択） 都市基盤環境学科、環境応用化学科： （[物理基礎・物理]又は[化学基礎・化学]から1科目選択） 建築学科：[物理基礎・物理]（指定） 外国語（英語）</p> <p>システムデザイン学部 数 学 [数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ] 理 科 情報科学科：（[物理基礎・物理]、[化学基礎・化学] 及び[生物基礎・生物]から1科目選択） 電子情報システム工学科、機械システム工学科、航空宇宙システム工学科：[物理基礎・物理]（指定） ＊インダストリアルアート学科は理科を課さない。 外国語（英語） 造形表現 インダストリアルアート学科</p> <p>○ 面 接（人文社会学部、理学部、都市環境学部については、口頭試問を含む。）</p>
<p>出 願 期 間</p>	<p>平成 29 年（2017 年）11 月 16 日（木）から 11 月 20 日（月）までの間、インターネット出願又は郵送出願により受け付ける。</p>
<p>選 抜 期 日</p>	<p>第 2 次選抜 第 2 次学力試験 人文社会学部、法学部：平成 30 年（2018 年）2 月 25 日（日） 理学部、都市環境学部、システムデザイン学部：平成 30 年（2018 年）2 月 26 日（月）</p> <p>面 接 全学部：平成 30 年（2018 年）3 月 3 日（土）</p>
<p>合 格 発 表 日</p>	<p>第 1 次選抜合格者発表：平成 30 年（2018 年）2 月 7 日（水） 最 終 合 格 者 発 表：平成 30 年（2018 年）3 月 8 日（木）</p>
<p>そ の 他</p>	<p>出題の範囲は、別表第 1「平成 30 年度 首都大学東京入学者選抜の実施教科・科目等について」下記ページの【個別学力検査等】欄を参照のこと。 人文社会学部 18 ページ 法学部 20 ページ 理学部 22 ページ 都市環境学部 24 ページ及び 26 ページ システムデザイン学部 28 ページ</p>

平成 30 年度 特別選抜（中国引揚者等子女入試） 1/2

首都大学東京

実施学部・学科名	人文社会学部 法学部 理学部 都市環境学部 システムデザイン学部
募集人員	人文社会学部 人間社会学科 人文学科 各学科若干名 法学部 法学科 2名 理学部 数理科学科 物理学科 化学科 生命科学科 各学科若干名 都市環境学部 地理環境学科 都市基盤環境学科 建築学科 環境応用化学科 観光科学科 各学科若干名 システムデザイン学部 情報科学科 電子情報システム工学科 機械システム工学科 航空宇宙システム工学科 インダストリアルアート学科 各学科若干名
出願要件	<p>中国引揚者等子女（※）であって、日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者その他これに準ずる者であり、日本国へ引揚後9年以下であるもの（平成21年(2009年)4月1日以降の引揚者）のうち、次のいずれかに該当するもの</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者及び平成30年(2018年)3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成30年(2018年)3月修了見込みの者 (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの及び平成30年(2018年)3月31日までにこれに該当する見込みのもの (4) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成30年(2018年)3月修了見込みの者 (5) 文部科学大臣の指定した者及び平成30年(2018年)3月31日までにこれに該当する見込みの者 (6) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び平成30年(2018年)3月31日までに合格見込みの者で、平成30年(2018年)3月31日までに18歳に達するもの (7) 上記(1)に準ずる学力を修得していると本学が認めた者で平成30年(2018年)3月31日までに18歳に達するもの <p>（※）中国引揚者等子女とは、保護者（父と母、又は父母のいずれか、あるいは祖父母）が引揚者である者をいう。この引揚者とは、終戦前（昭和20年(1945年)9月2日以前をいう。）から引き続き中国等に居住していた者（当該者を親として終戦後中国等において出生した者を含む。）で、終戦後初めて永住の目的をもって帰国したものをいう。</p>
選抜方法等	<p>第1次選抜：出願書類により第1次選抜を行う。大学入試センター試験は課さない。</p> <p>第2次選抜：</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学力検査（試験問題は、一般選抜と同一の問題を用いる。ただし、人文社会学部の地理歴史は、特別選抜独自の問題を用いる。） <p>人文社会学部 国語 地理歴史（日本史又は世界史から1科目選択） 外国語（英語、独語、仏語及び中国語から1科目選択）</p> <p>法学部 国語 外国語（英語、独語及び仏語から1科目選択）</p>

<p>選 抜 方 法 等</p>	<p>理学部 数 学 [数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ] *数理学科は、共通の問題の他、数理学科のみの問題がある。 理 科 数理学科：[物理基礎・物理]（指定） 物理学科：[物理基礎・物理]（指定）、（[化学基礎・化学]、[生物基礎・生物]及び[地学基礎・地学]から1科目選択）計2科目 化学科、生命科学科：（[物理基礎・物理]、[化学基礎・化学]、[生物基礎・生物]及び[地学基礎・地学]から2科目選択） 外国語（英語）</p> <p>都市環境学部 数 学 [数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ] 理 科 地理環境学科、観光科学科： （[物理基礎・物理]、[化学基礎・化学]、[生物基礎・生物]及び[地学基礎・地学]から2科目選択） 都市基盤環境学科、環境応用化学科： （[物理基礎・物理]又は[化学基礎・化学]から1科目選択） 建築学科：[物理基礎・物理]（指定） 外国語（英語）</p> <p>システムデザイン学部 数 学 [数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ] 理 科 情報科学科：（[物理基礎・物理]、[化学基礎・化学]及び[生物基礎・生物]から1科目選択） 電子情報システム工学科、機械システム工学科、航空宇宙システム工学科：[物理基礎・物理]（指定） *インダストリアルアート学科は理科を課さない。 外国語（英語） 造形表現 インダストリアルアート学科</p> <p>○ 面 接（人文社会学部、理学部、都市環境学部については、口頭試問を含む。）</p>
<p>出 願 期 間</p>	<p>平成 29 年（2017 年）11 月 16 日（木）から 11 月 20 日（月）までの間、インターネット出願又は郵送出願により受け付ける。</p>
<p>選 抜 期 日</p>	<p>第 2 次選抜 第 2 次学力試験 人文社会学部、法学部：平成 30 年（2018 年）2 月 25 日（日） 理学部、都市環境学部、システムデザイン学部：平成 30 年（2018 年）2 月 26 日（月）</p> <p>面 接 全学部：平成 30 年（2018 年）3 月 3 日（土）</p>
<p>合 格 発 表 日</p>	<p>第 1 次選抜合格者発表：平成 30 年（2018 年）2 月 7 日（水） 最 終 合 格 者 発 表：平成 30 年（2018 年）3 月 8 日（木）</p>
<p>そ の 他</p>	<p>出題の範囲は、別表第 1「平成 30 年度 首都大学東京入学者選抜の実施教科・科目等について」下記ページの【個別学力検査等】欄を参照のこと。 人文社会学部 18 ページ 法学部 20 ページ 理学部 22 ページ 都市環境学部 24 ページ及び 26 ページ システムデザイン学部 28 ページ</p>

実施学部・学科名	人文社会学部 人間社会学科 人文学科 法学部 法学科 経済経営学部 経済経営学科
募集人員	人文社会学部 人間社会学科 人文学科 各学科若干名 法学部 法学科 3名 経済経営学部 経済経営学科 若干名
出願要件	<p>次の(1)のいずれかに該当する外国人であって、さらに(2)の要件を満たす者</p> <p>(1) ① 外国において、正規の学校教育における12年の課程を修了した者（平成30年(2018年)3月31日までに修了見込みの者を含む。）【注1】及びこれに準ずる者【注2】 ② 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格で、Aレベル3科目以上又はAレベル2科目とASレベル2科目の合計4科目を取得した者で平成30年(2018年)3月31日までに18歳に達するもの ③ 上記①、②に準ずる学力を習得していると本学が認めた者で平成30年(2018年)3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(2) 独立行政法人 日本学生支援機構が行う平成28年度または平成29年度実施の日本留学試験のうち、本学の指定する教科・科目を受験し、かつ、平成28年(2016年)4月1日以降実施のTOEFLを受験した者</p> <p>【注1】日本の中学校及び高等学校又は中等教育学校（※1）に在籍していた場合は、その期間が通算して3年以内であり、かつ、12年目の課程を外国の学校（※2）で修了した者に限り出願を認める。 （※1）外国に所在する日本の教育制度に準拠する学校を含む。 （※2）外国の学校とは、外国に所在し、日本以外の国の正規の教育制度に準拠する学校をいう。</p> <p>【注2】準ずる者とは、以下のいずれかに該当する者とする。 ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者で平成30年(2018年)3月31日までに18歳に達するもの ② 正規の学校教育課程が12年に満たない国の高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者を含む。）で、文部科学大臣の指定する施設において日本の大学に入学するための準備教育課程を修了（平成30年(2018年)3月31日までに修了見込みを含む。）し、かつ、平成30年(2018年)3月31日までに18歳に達するもの</p>

選 抜 方 法 等	<p>第 1 次選抜：人文社会学部は日本留学試験の成績及び TOEFL の成績により行う。法学部、経済経営学部は日本留学試験の成績により行う。</p> <p>○ 日本留学試験の利用教科・科目（なお、出題言語は日本語とする。） 日本語、総合科目及び数学（コース指定なし）</p> <p>* 第 1 次選抜合格者数は、人文社会学部、経済経営学部は各学科約 15 名、法学部は募集人員の約 4 倍を限度とする。</p> <p>第 2 次選抜：</p> <p>○ 学力検査（試験問題は、一般選抜と同一の問題を用いる。ただし、人文社会学部の小論文及び法学部の地理歴史は、特別選抜独自の問題を用いる。）</p> <p>人文社会学部：小論文 法 学 部：外国語（TOEFL を利用） 地理歴史（日本史又は世界史から 1 科目選択） 経済経営学部：外国語（TOEFL を利用）、地理歴史（※）又は数学[数学 I ・数学 A ・数学 II ・数学 B]から 1 教科選択 （※）日本史 B、世界史 B 及び地理 B から 1 科目選択</p> <p>○ 面 接（ただし、経済経営学部は実施しない。また、人文社会学部は口頭試問を含み、法学部は面接時に日本語による簡単な作文も課す。）</p>
出 願 期 間	平成 29 年（2017 年）12 月 20 日（水）から 12 月 27 日（水）までの間、インターネット出願又は郵送出願により受け付ける。
選 抜 期 日	<p>第 2 次選抜：第 2 次学力試験は平成 30 年（2018 年）2 月 25 日（日）に行う。</p> <p>面接（人文社会学部、法学部）は平成 30 年（2018 年）3 月 3 日（土）に行う。</p>
合 格 発 表 日	<p>第 1 次選抜合格者発表：平成 30 年（2018 年）2 月 7 日（水）</p> <p>最終合格者発表：平成 30 年（2018 年）3 月 8 日（木）</p>
そ の 他	<p>1 入学後の教育は、他の選抜・選考により入学した者と同じである。</p> <p>2 授業は、原則として日本語で行う。</p> <p>3 詳細については、「平成 30 年度 私費外国人留学生入試 学生募集要項」（9 月中旬配布予定）を参照のこと。</p>

実施学部・学科名	理学部 数理学科 物理学科 化学科 生命科学科（日本語枠）
募 集 人 員	各学科若干名
出 願 要 件	<p>次の(1)のいずれかに該当する外国人であって、さらに(2)の要件を満たす者</p> <p>(1) ① 外国において、正規の学校教育における 12 年の課程を修了した者（平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。）【注 1】及びこれに準ずる者【注 2】 ② 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格で、A レベル 3 科目以上又は A レベル 2 科目と A S レベル 2 科目の合計 4 科目を取得した者で平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの ③ 上記①、②に準ずる学力を習得していると本学が認めた者で平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの</p> <p>(2) 独立行政法人 日本学生支援機構が行う平成 28 年度または平成 29 年度実施の日本留学試験のうち、本学が指定する教科・科目を受験した者</p> <p>【注 1】日本の中学校及び高等学校又は中等教育学校（※ 1）に在籍していた場合は、その期間が通算して 3 年以内であり、かつ、12 年目の課程を外国の学校（※ 2）で修了した者に限り出願を認める。 （※ 1）外国に所在する日本の教育制度に準拠する学校を含む。 （※ 2）外国の学校とは、外国に所在し、日本以外の国の正規の教育制度に準拠する学校をいう。</p> <p>【注 2】準ずる者とは、以下のいずれかに該当する者とする。 ① 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者で平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの ② 正規の学校教育課程が 12 年に満たない国の高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者を含む。）で、文部科学大臣の指定する施設において日本の大学に入学するための準備教育課程を修了（平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに修了見込みを含む。）し、かつ、平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの</p>

選 抜 方 法 等	<p>第 1 次選抜：日本留学試験の成績により行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日本留学試験の利用教科・科目（なお、出題言語は日本語とする。） <ul style="list-style-type: none"> 数理科学科：日本語、理科（物理、化学及び生物から 2 科目選択）及び数学（コース 2） 物理学科：日本語、理科（物理（指定）、化学又は生物から 1 科目選択）及び数学（コース 2） 化学科：日本語、理科（化学（指定）、物理又は生物から 1 科目選択）及び数学（コース 2） 生命科学科（日本語枠）：日本語、理科（物理、化学及び生物から 2 科目選択）及び数学（コース 2） <p>* 第 1 次選抜合格者数は、各学科約 15 名を限度とする。</p> <p>第 2 次選抜：</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学力検査（試験問題は、一般選抜と同一の問題を用いる。） <ul style="list-style-type: none"> 数理科学科：外国語（英語）及び数学[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ] 物理学科：外国語（英語）、数学[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]及び理科（物理） 化学科：外国語（英語）、数学[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]及び理科（化学） 生命科学科（日本語枠）：外国語（英語）、数学[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]及び理科（物理、化学、生物及び地学から 1 科目選択） ○ 面 接（口頭試問を含む。）
出 願 期 間	平成 29 年（2017 年）12 月 20 日（水）から 12 月 27 日（水）までの間、インターネット出願又は郵送出願により受け付ける。
選 抜 期 日	第 2 次選抜：第 2 次学力試験は平成 30 年（2018 年）2 月 26 日（月）に行う。 面接は平成 30 年（2018 年）3 月 3 日（土）に行う。
合 格 発 表 日	第 1 次選抜合格者発表：平成 30 年（2018 年）2 月 7 日（水） 最終合格者発表：平成 30 年（2018 年）3 月 8 日（木）
そ の 他	<ol style="list-style-type: none"> 1 入学後の教育は、他の選抜・選考により入学した者と同じである。 2 授業は、原則として日本語で行う。ただし、生命科学科では、英語による授業の履修のみでも卒業が可能である。 3 詳細については、「平成 30 年度 私費外国人留学生入試 学生募集要項」（9 月中旬配布予定）を参照のこと。

実施学部・学科名	理学部 生命科学科(英語枠 SAT/ACT 利用)＜秋季募集＞
募 集 人 員	若干名
出 願 要 件	<p>次の(1)のいずれかに該当する外国人であって、さらに(2)及び(3)の要件を満たす者</p> <p>(1) ① 外国において、正規の学校教育における 12 年の課程を修了した者（平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。）【注 1】及びこれに準ずる者【注 2】 ② 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格で、A レベル 3 科目以上又は A レベル 2 科目と A S レベル 2 科目の合計 4 科目を取得した者で平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの ③ 上記①、②に準ずる学力を習得していると本学が認めた者で平成30年(2018年) 3 月 31日までに18歳に達するもの</p> <p>(2) 平成 28 年(2016 年) 4 月 1 日以降実施の SAT Reasoning Test 又は ACT(+Optional Writing Test) を受験した者</p> <p>(3) 平成 28 年(2016 年) 4 月 1 日以降実施の TOEFL 又は IELTS アカデミック・モジュールを受験した者</p> <p>【注 1】日本の中学校及び高等学校又は中等教育学校（※ 1）に在籍していた場合は、その期間が通算して 3 年以内であり、かつ、12 年目の課程を外国の学校（※ 2）で修了した者に限り出願を認める。 （※ 1）外国に所在する日本の教育制度に準拠する学校を含む。 （※ 2）外国の学校とは、外国に所在し、日本以外の国の正規の教育制度に準拠する学校をいう。</p> <p>【注 2】準ずる者とは、以下のいずれかに該当する者とする。 ① 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者で平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの ② 正規の学校教育課程が 12 年に満たない国の高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者を含む。）で、文部科学大臣の指定する施設において日本の大学に入学するための準備教育課程を修了（平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに修了見込みを含む。）し、かつ、平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの</p>

選 抜 方 法 等	<p>第 1 次選抜：下記の書類により、書類選考を行う。</p> <p>I. SAT Reasoning Test 又は ACT (+Optional Writing Test) のスコア II. TOEFL 又は IELTS のスコア III. Essay form (志望理由書)</p> <p>* 第 1 次選抜合格者数は、約 10 名を限度とする。</p> <p>第 2 次選抜：面接（口頭試問を含む。） * 面接時の言語は英語とする。</p>
出 願 期 間	平成 29 年（2017 年）8 月 28 日（月）から 9 月 1 日（金）までの間、インターネット出願又は郵送出願により受け付ける。
選 抜 期 日	第 2 次選抜：平成 29 年（2017 年）10 月 4 日（水）～10 月 13 日（金）までの間に行う。 * 面接方法により、試験日が異なる。
合 格 発 表 日	第 1 次選抜合格者発表：平成 29 年（2017 年）9 月 20 日（水） 最終合格者発表：平成 29 年（2017 年）11 月 2 日（木）
そ の 他	<ol style="list-style-type: none"> 1 入学後の教育は、他の選抜・選考により入学した者と同じである。 2 入学後の教育は、英語による授業の履修のみでも卒業が可能である。 3 詳細については、「平成 30 年度 私費外国人留学生入試（生命科学科・英語枠 SAT/ACT 利用）学生募集要項<秋季募集>」を参照のこと。 4 なお、募集時期の異なる「平成 30 年度 私費外国人留学生入試（生命科学科・英語枠）<冬季募集>」については、別途募集を行っているため注意すること。

実施学部・学科名	理学部 生命科学科(英語枠) <冬季募集>
募 集 人 員	若干名
出 願 要 件	<p>次の(1)のいずれかに該当する外国人であって、さらに(2)及び(3)の要件を満たす者</p> <p>(1) ① 外国において、正規の学校教育における12年の課程を修了した者(平成30年(2018年)3月31日までに修了見込みの者を含む。)【注1】及びこれに準ずる者【注2】 ② 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格で、Aレベル3科目以上又はAレベル2科目とASレベル2科目の合計4科目を取得した者で平成30年(2018年)3月31日までに18歳に達するもの ③ 上記①、②に準ずる学力を習得していると本学が認めた者で平成30年(2018年)3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(2) 独立行政法人 日本学生支援機構が行う平成28年度又は平成29年度実施の日本留学試験のうち、本学が指定する教科・科目を受験した者</p> <p>(3) 平成28年(2016年)4月1日以降実施のTOEFL又はIELTSアカデミック・モジュールを受験した者</p> <p>【注1】日本の中学校及び高等学校又は中等教育学校(※1)に在籍していた場合は、その期間が通算して3年以内であり、かつ、12年目の課程を外国の学校(※2)で修了した者に限り出願を認める。 (※1) 外国に所在する日本の教育制度に準拠する学校を含む。 (※2) 外国の学校とは、外国に所在し、日本以外の国の正規の教育制度に準拠する学校をいう。</p> <p>【注2】準ずる者とは、以下のいずれかに該当する者とする。 ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。)に合格した者で平成30年(2018年)3月31日までに18歳に達するもの ② 正規の学校教育課程が12年に満たない国の高等学校に対応する学校の課程を修了した者(これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。)に合格した者を含む。)で、文部科学大臣の指定する施設において日本の大学に入学するための準備教育課程を修了(平成30年(2018年)3月31日までに修了見込みを含む。)し、かつ、平成30年(2018年)3月31日までに18歳に達するもの</p>

平成 30 年度 特別選抜（私費外国人留学生入試） 2/2

首都大学東京

<p>選 抜 方 法 等</p>	<p>第 1 次選抜：日本留学試験の成績により行う。 ○ 日本留学試験の利用教科・科目（なお、出題言語は英語とする。） 理科（物理、化学及び生物から 2 科目選択） 数学（コース 2） ＊第 1 次選抜合格者数は、約 15 名を限度とする。</p> <p>第 2 次選抜： ○ 学力検査（試験問題は、特別選抜独自の問題を用いる。） 数学 [数学 I・数学 A・数学 II・数学 B・数学 III] 小論文 外国語 (TOEFL 又は IELTS を利用)</p> <p>○ 面 接（口頭試問を含む。）</p> <p>数学、小論文の出題・解答及び面接時の言語は英語とする。</p>
<p>出 願 期 間</p>	<p>平成 29 年（2017 年）12 月 20 日（水）から 12 月 27 日（水）までの間、インターネット出願又は郵送出願により受け付ける。</p>
<p>選 抜 期 日</p>	<p>第 2 次選抜：第 2 次学力試験は平成 30 年（2018 年）2 月 26 日（月）に行う。 面接は平成 30 年（2018 年）3 月 3 日（土）に行う。</p>
<p>合 格 発 表 日</p>	<p>第 1 次選抜合格者発表：平成 30 年（2018 年）2 月 7 日（水） 最 終 合 格 者 発 表：平成 30 年（2018 年）3 月 8 日（木）</p>
<p>そ の 他</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 入学後の教育は、他の選抜・選考により入学した者と同じである。 2 入学後の教育は、英語による授業の履修のみでも卒業が可能である。 3 詳細については、「平成 30 年度 私費外国人留学生入試（生命科学科・英語枠）学生募集要項＜冬季募集＞」（9 月中旬配布予定）を参照のこと。 4 なお、募集時期の異なる「平成 30 年度 私費外国人留学生入試（生命科学科・英語枠 SAT/ACT 利用）＜秋季募集＞」については、別途募集を行っているため注意すること。

<p>実施学部・学科名</p>	<p>都市環境学部 地理環境学科 都市基盤環境学科 建築学科 環境応用化学科 観光科学科 都市政策科学科</p>
<p>募 集 人 員</p>	<p>各学科若干名</p>
<p>出 願 要 件</p>	<p>次の(1)のいずれかに該当する外国人であって、さらに(2)の要件を満たす者</p> <p>(1) ① 外国において、正規の学校教育における 12 年の課程を修了した者（平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。）【注 1】及びこれに準ずる者【注 2】 ② 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格で、A レベル 3 科目以上又は A レベル 2 科目と A S レベル 2 科目の合計 4 科目を取得した者で平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの ③ 上記①、②に準ずる学力を習得していると本学が認めた者で平成30年(2018年) 3 月 31 日までに18歳に達するもの</p> <p>(2) 独立行政法人 日本学生支援機構が行う平成 28 年度又は平成 29 年度実施の日本留学試験のうち、本学が指定する教科・科目を受験し、かつ、平成 28 年(2016 年) 4 月 1 日以降実施の TOEFL を受験した者（観光科学科については、平成 28 年（2016 年）4 月 1 日以降実施の IELTS アカデミック・モジュールを受験した者でも可）</p> <p>【注 1】日本の中学校及び高等学校又は中等教育学校（※ 1）に在籍していた場合は、その期間が通算して 3 年以内であり、かつ、12 年目の課程を外国の学校（※ 2）で修了した者に限り出願を認める。 （※ 1）外国に所在する日本の教育制度に準拠する学校を含む。 （※ 2）外国の学校とは、外国に所在し、日本以外の国の正規の教育制度に準拠する学校をいう。</p> <p>【注 2】準ずる者とは、以下のいずれかに該当する者とする。 ① 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者で平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの ② 正規の学校教育課程が 12 年に満たない国の高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者を含む。）で、文部科学大臣の指定する施設において日本の大学に入学するための準備教育課程を修了（平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに修了見込みを含む。）し、かつ、平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの</p>

選 抜 方 法 等	<p>第 1 次選抜：日本留学試験の成績により行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日本留学試験の利用教科・科目（なお、出題言語は日本語とする。） 地理環境学科、観光科学科： 日本語、理科（物理、化学及び生物から 2 科目選択）及び数学（コース 2） 都市基盤環境学科、環境応用化学科： 日本語、理科（物理及び化学（2 科目指定））及び数学（コース 2） 建築学科：日本語、理科（物理）及び数学（コース 2） 都市政策科学科：日本語、総合科目及び数学（コース指定なし） <p>* 第 1 次選抜合格者数は、各学科約 15 名を限度とする。</p> <p>第 2 次選抜：</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学力検査（試験問題は、一般選抜と同一の問題を用いる。） 地理環境学科、観光科学科： 外国語（TOEFL を利用。観光科学科については IELTS でも可。）、数学[数学Ⅰ・数学 A・数学Ⅱ・数学 B・数学Ⅲ]及び理科（物理、化学、生物及び地学から 1 科目選択） 都市基盤環境学科、環境応用化学科： 外国語（TOEFL を利用）、数学[数学Ⅰ・数学 A・数学Ⅱ・数学 B・数学Ⅲ]及び理科（物理又は化学から 1 科目選択） 建築学科：外国語（TOEFL を利用）、数学[数学Ⅰ・数学 A・数学Ⅱ・数学 B・数学Ⅲ]及び理科（物理） 都市政策科学科：外国語（TOEFL を利用）、地理歴史（※）又は数学[数学Ⅰ・数学 A・数学Ⅱ・数学 B]から 1 教科選択 （※）日本史 B、世界史 B 及び地理 B から 1 科目選択 <ul style="list-style-type: none"> ○ 面 接（口頭試問を含む。）
出 願 期 間	平成 29 年（2017 年）12 月 20 日（水）から 12 月 27 日（水）までの間、インターネット出願又は郵送出願により受け付ける。
選 抜 期 日	<p>第 2 次選抜：第 2 次学力試験は 都市政策科学科は、平成 30 年（2018 年）2 月 25 日（日）、 その他の学科は、平成 30 年（2018 年）2 月 26 日（月）に行う。 面接は、平成 30 年（2018 年）3 月 3 日（土）に行う。</p>
合 格 発 表 日	<p>第 1 次選抜合格者発表：平成 30 年（2018 年）2 月 7 日（水） 最終合格者発表：平成 30 年（2018 年）3 月 8 日（木）</p>
そ の 他	<ol style="list-style-type: none"> 1 入学後の教育は、他の選抜・選考により入学した者と同じである。 2 授業は、原則として日本語で行う。 3 詳細については、「平成 30 年度 私費外国人留学生入試 学生募集要項」（9 月中旬配布予定）を参照のこと。

実施学部・学科名	システムデザイン学部 情報科学科 電子情報システム工学科 機械システム工学科 航空宇宙システム工学科 インダストリアルアート学科
募 集 人 員	情報科学科 若干名 電子情報システム工学科 若干名 機械システム工学科 若干名 航空宇宙システム工学科 1名 インダストリアルアート学科 若干名
出 願 要 件	<p>次の(1)のいずれかに該当する外国人であって、さらに(2)の要件を満たす者</p> <p>(1) ① 外国において、正規の学校教育における 12 年の課程を修了した者（平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。）【注 1】及びこれに準ずる者【注 2】</p> <p>② 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格で、A レベル 3 科目以上又は A レベル 2 科目と A S レベル 2 科目の合計 4 科目を取得した者で平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの</p> <p>③ 上記①、②に準ずる学力を習得していると本学が認めた者で平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの</p> <p>(2) 独立行政法人 日本学生支援機構が行う平成 28 年度又は平成 29 年度実施の日本留学試験のうち、本学が指定する教科・科目を受験した者</p> <p>【注 1】 日本の中学校及び高等学校又は中等教育学校（※ 1）に在籍していた場合は、その期間が通算して 3 年以内であり、かつ、12 年目の課程を外国の学校（※ 2）で修了した者に限り出願を認める。</p> <p>（※ 1）外国に所在する日本の教育制度に準拠する学校を含む。</p> <p>（※ 2）外国の学校とは、外国に所在し、日本以外の国の正規の教育制度に準拠する学校をいう。</p> <p>【注 2】 準ずる者とは、以下のいずれかに該当する者とする。</p> <p>① 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者で平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの</p> <p>② 正規の学校教育課程が 12 年に満たない国の高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者を含む。）で、文部科学大臣の指定する施設において日本の大学に入学するための準備教育課程を修了（平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに修了見込みを含む。）し、かつ、平成 30 年(2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの</p>

<p>選 抜 方 法 等</p>	<p>第 1 次選抜：日本留学試験の成績により行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日本留学試験の利用教科・科目（なお、出題言語は日本語とする。） 情報科学科、インダストリアルアート学科： 日本語、理科（物理、化学及び生物から 2 科目選択）及び数学（コース 2） 電子情報システム工学科、機械システム工学科、航空宇宙システム工学科： 日本語、理科（物理（指定）、化学又は生物から 1 科目選択）及び数学（コース 2） * 第 1 次選抜合格者数は、募集人員の約 5 倍（ただし、募集人員が若干名の場合は各学科約 15 名）を限度とする。 <p>第 2 次選抜：</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学力検査（試験問題は、一般選抜と同一の問題を用いる。） 情報科学科：外国語（英語）、数学[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]及び理科（物理、化学、生物から 1 科目選択） 電子情報システム工学科、機械システム工学科、航空宇宙システム工学科： 外国語（英語）、数学[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]及び理科（物理） インダストリアルアート学科：外国語（英語）、数学[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]及び造形表現 ○ 面 接
<p>出 願 期 間</p>	<p>平成 29 年（2017 年）12 月 20 日（水）から 12 月 27 日（水）までの間、インターネット出願又は郵送出願により受け付ける。</p>
<p>選 抜 期 日</p>	<p>第 2 次選抜：第 2 次学力試験は平成 30 年（2018 年）2 月 26 日（月）に行う。 面接は平成 30 年（2018 年）3 月 3 日（土）に行う。</p>
<p>合 格 発 表 日</p>	<p>第 1 次選抜合格者発表：平成 30 年（2018 年）2 月 7 日（水） 最終合格者発表：平成 30 年（2018 年）3 月 8 日（木）</p>
<p>そ の 他</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 入学後の教育は、他の選抜・選考により入学した者と同じである。 2 授業は、原則として日本語で行う。 3 詳細については、「平成 30 年度 私費外国人留学生入試 学生募集要項」（9 月中旬配布予定）を参照のこと。